



患者氏名

患者ID

月日	治療後	治療後1日目	退院日
	/	/	/
患者目標	治療後合併症を起こさない		日常生活に支障がない状態で退院を迎えることができる
治療処置注射(内服)	止血の為、穿刺部を圧迫固定します(脚が曲がらないよう固定具を付ける場合があります) 安静中に使用する薬は看護師が配ります	医師が止血確認後、圧迫固定を外します 医師の指示により尿の管を抜きます 医師の指示により点滴の針を抜きます 預かっていた薬を返却します	退院時に処方がある場合は、薬剤師からお渡しします(不在の場合には看護師からお渡しする場合があります)  ネームバンドを外します
検査		心電図検査があります	体温計を回収します
食事	帰室後から水分・食事を摂取することができます 食事は片手で食べやすい形態に変更します	減塩食(糖尿病や腎臓病等がある場合はその他の治療食)です 朝食はベッドを45度まで上げて食べます (食べにくい方は動けるようになるまで食事を取り置きますので、ご相談ください)	退院後の過ごし方、次回外来について説明をします 次回の外来予約票と診察券をお渡しします  会計担当者が、お部屋へ伺います(開院日)
排泄	尿の管が入っています 排便はベッド上で便器を使用します	尿の管を抜いた後はトイレを使用します	会計の説明を聞いてからの退院となります (状況によっては、多少お待ち頂く場合がございます)
清潔	翌朝までカテーテル着のまま観察していきます	シャワー浴または、タオルで体を拭くことができます(必要な場合はお手伝いをします)	
活動(安静度)	帰室後6時間は安静となります(寝返りもできません) 安静解除後は看護師介助のもと、体の向きを変えることができます	医師の診察が済むまではベッド上でお過ごしください 診察後の制限はありません	
説明(指導)	治療後、医師から説明があります 治療後、胸部不快や気持ちが悪いや、苦痛がある場合は看護師にお知らせください		
その他			



※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し、対応させていただきます。

※上記の内容は、状態によって変更する場合があります。変更の際はその都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

循環器内科パス: